

令和3年度
自治会長の紹介

問 政策推進課 本 6階 TEL(23)8715

自治会長(区長)は、市民と市を結ぶ市政事務嘱託員として広報おたわらなどの配布、地域の問題解決などにご尽力いただいています。自治会に加入し、住みよい地域づくりにご協力ください。(敬称略)

地区	自治会名	氏名
大田原地区	大久保町	福島 初夫
	寺町	野田 力
	上町	鈴木 隆一
	荒町	木村 日出夫
	仲町	植田 勝
	下町	篠崎 廣一
	大手	松本 寿広
	栄町	小野寺 尚武
	清水町	佐藤 昌俊
	元町	伊藤 文彦
	七軒町	三浦 茂子
	旭町	小倉 喜之
	新屋敷	佐藤 康裕
	新道	渡邊 伸一
	川下刈切平林	小池 清一
	小泉	河原 正明
	浅野	田村 正幸
	神明町	石井 良幸
	西原	齋藤 憲二
	原町	木下 格太郎
	深川	渡邊 教道
	成田町	古森 孝雄
	沼の袋	磯 親芳
	紫塚	福田 好則
	富士見ハイツ	平山 文夫
	経塚	山岡 修二
	赤堀西	室井 敏雄
	富士見	木下 文雄
富士山下	笠原 秀夫	
赤堀東	鴉巣 隆美	
若草	益子 肇	
若葉	長谷川 徳一	
加治屋	瀧川 昌之	
実取団地	高久 直樹	
大和久	熊谷 茂	
雇用促進住宅	金谷 毅	
紫塚ニュータウン	佐藤 重敏	
富士見ニュータウン	花塚 久	
新富ニュータウン	紙本 明彦	
富士見中央	堀江 万成	
川下刈切	櫻岡 久司	
若草ニュータウン	斉藤 綾	
金田地区	中田原	手塚 定雄
	河原	倉田 功
	上深田	松田 民司
	町島	藤倉 勉
	荒井	相田 孝
	岡	渡邊 利夫
	今泉	秋元 秀昭
	戸野内	人見 隆弘
	富池	印南 行雄
	市野沢	渡邊 敏
	練貫	後藤 豊明
	羽田	星野 芳典
	乙連沢	紙本 一富
	小滝	植木 武

地区	自治会名	氏名	
金田地区	練貫ニュータウン	小田倉 明夫	
	小滝苑	川村 恵一	
	明宿	五十嵐 孝夫	
	荒屋敷	齋藤 博敏	
	北金丸	新江 俊弘	
	南金丸	熊田 雅勝	
	南金丸南部	大武 昇	
	上奥沢	熊田 宗一	
	奥沢	小山田 紀男	
	鹿畑	永山 一美	
	倉骨	奥田 忠夫	
	赤瀬北大和久	小池 義夫	
	親園地区	親園北区	小針 剛
		親園南区	関谷 益朗
実取		小沼 賢司	
滝沢		高橋 聡	
滝岡		大島 慎一	
花園		福原 正浩	
宇田川		佐藤 信夫	
荻野目		八木沢 政和	
宇田川ニュータウン		山根 一宏	
五本木		薄井 隆好	
上石上		土屋 正治	
下石上		橋本 仁	
野崎		橋本 隆洋	
野崎東町		磯 庄一	
上薄葉	小森 貞夫		
薄葉団地	石塚 堯		
薄葉第2団地	筒井 雅治		
中薄葉	若目田 好一		
平沢	渡邊 敏秋		
薄葉第3団地	永田 隆彦		
野崎ニュータウン	千葉 叶		
野崎地区	岩井町	佐藤 清一	
	桜町	阿久津 喜一	
	上町	森 睦朗	
	仲町	藤岡 好明	
	下町	刈生田 浩一	
	荒町	本多 房雄	
	新町	星野 英次	
	松原	滝田 映紀	
	大沢	山口 芳史	
	平山	青木 省吾	
	佐久山南部	郷間 剛	
	藤沢	金澤 正	
	琵琶池	高瀬 裕二	
	大神	岐土 春実	
大神南部	金澤 裕司		
福原	廣瀬 清隆		
福原南部	高橋 保雄		
狭原	高久 守		
湯津上地区	小船渡	原田 義雄	
	湯津上(上)	竹熊 良一	
	湯津上(下)	徳原 孝次	
	佐良土(二輪・銀内)	小林 松男	
	佐良土(仲宿・古宿・田宿)	石沢 進	

地区	自治会名	氏名	
湯津上地区	佐良土西	森田 幸男	
	蛭畑	小町 隆義	
	蛭田	蜂巢 耕平	
	品川	野崎 隆志	
	新宿	蛭田 勝博	
	片府田	鈴木 義一	
	中の原	引地 文男	
	黒羽田町	齋藤 光晴	
	前田2区	増田 幸一	
	前田3区	佐藤 富夫	
	堀之内	稲野 正文	
	北区	渡邊 栄寿	
	南区東	益子 久夫	
	南区西	和知 正夫	
黒羽地区	八塩	和地 要	
	北滝	阿見 芳	
	片田	植竹 茂	
	亀久	吉成 信一	
	矢倉	福島 二三男	
	築地	朝野 久	
	奥沢	小野崎 隆	
	上町	伊藤 明男	
	下町1区	星 孝	
	下町2区	郡司 英俊	
	大豆田	飯島 進	
	余瀬	阿久津 義男	
	蜂巢	郡司 敏勝	
	篠原	小林 一郎	
桧木沢	藤田 和寿		
桧木沢サイプレス	笠井 正佳		
寒井南部	増子 和典		
寒井本郷	中村 新一		
寒井北部	渡邊 誠市		
寒井西部	池田 潤		
川西地区	中野内上	益子 英一	
	中野内下	菊池 耕一	
	河原上	小河原 一美	
	河原下	國井 天	
	両郷	藤田 栄	
	寺宿	鈴木 義彦	
	木佐美	田代 一典	
	大久保	渡邊 功	
	久野又	益子 祐壽	
	大輪上	大森 清五	
	大輪下	中村 孝	
	川田	大塚 和男	
	須佐木上	菊地 一男	
	須佐木中	松浦 榮藏	
須佐木下	菊池 政秋		
須賀川上	平久江 徳昭		
須賀川中	伊坂 永夫		
須賀川下	嘉藤 孝男		
両郷地区	雲岩寺	鶴岡 利二	
	露久保	益子 伸夫	
	川上	益子 充夫	
	南方1区	佐藤 輝治	
	南方2区	鈴木 正一	
	須賀川地区	須佐木上	菊地 一男
		須佐木中	松浦 榮藏
		須佐木下	菊池 政秋
須賀川上		平久江 徳昭	
須賀川中		伊坂 永夫	
須賀川下		嘉藤 孝男	
雲岩寺		鶴岡 利二	
露久保		益子 伸夫	
川上		益子 充夫	
南方1区		佐藤 輝治	
南方2区		鈴木 正一	

市民意識調査を実施しました

問政策推進課 本6階 TEL(23)8701

市は、現在、「知恵と愛のある協働互恵のまちおおたわら」を市の将来像とする大田原市総合計画「おおたわら国造りプラン」に基づき、いつまでも住み続けたいと思う愛着と誇りを持てる活力ある豊かなまちづくりのために、さまざまな施策に取り組んでいます。

総合計画は、10年間のまちづくりの指針となる「基本構想」と5年間の具体的な施策の内容を示した「基本計画」で構成していますが、基本計画の前期5年間で令和3年度で終了となることから、前期計画の各施策の効果を検証するとともに、令和4年度から5年間の後期基本計画の作成にあたり、まちづくりの方向性や市政への意見、要望を把握するため、「市民意識調査」を実施しました。

●調査対象

大田原市に居住する18歳以上の市民
3,000名(無作為抽出)

●調査方法

- ①調査票の郵送配布・郵送回収
- ②調査票の郵送配布・インターネット回答

●調査時期

令和2年11月18日～12月16日

●回収数(回収率)

1,655件(55.2%)

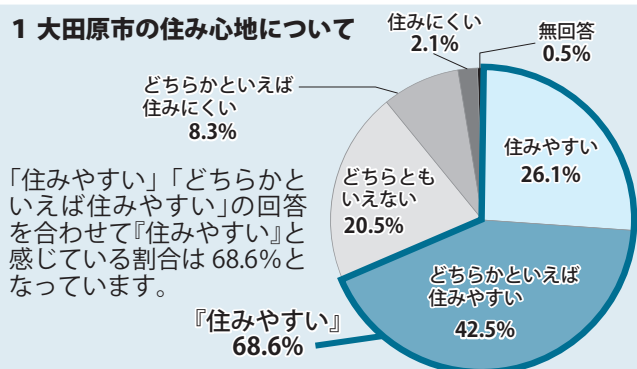
調査結果のまとめ

住み心地については、約7割の市民の方が、大田原市は「住みやすい」、大田原市に「住み続けたい」「愛着をもっている」と回答しています。

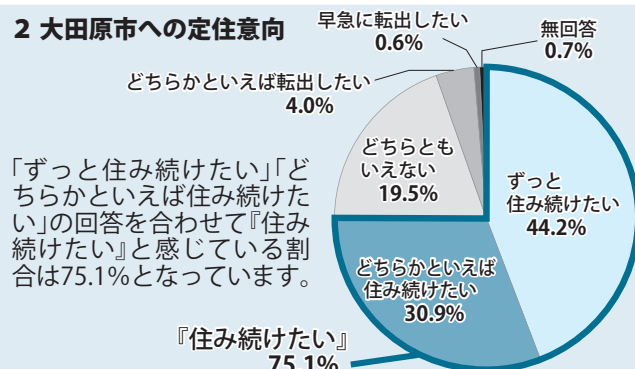
市の施策については、重要度では、「高齢者福祉の充実と介護保険事業の推進」と回答した方が最も多く、満足度では、「上水道の健全な運営」や「健康づくりの推進」が高かった一方、不満度では「公共交通の整備」が最も高い結果となりました。

※詳しい調査結果は、市ホームページに掲載しています。

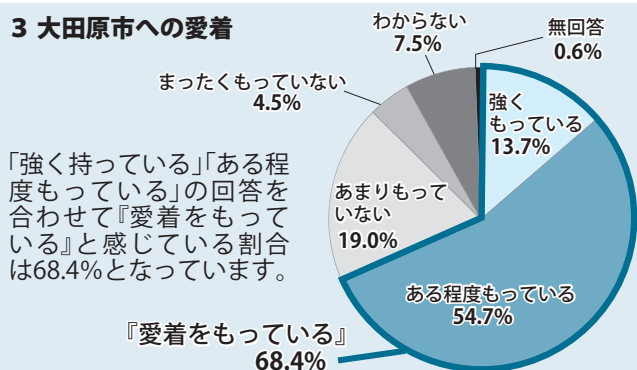
1 大田原市の住み心地について



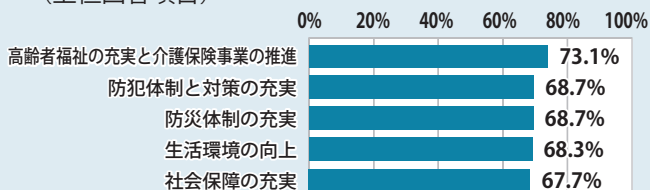
2 大田原市への定住意向



3 大田原市への愛着

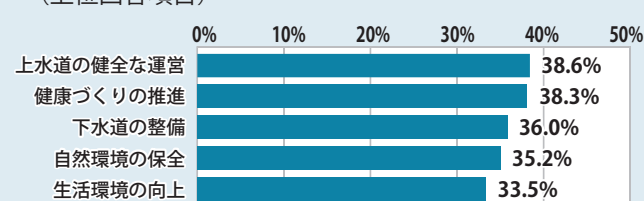


4 行政が行う施策についての重要度 (上位回答項目)



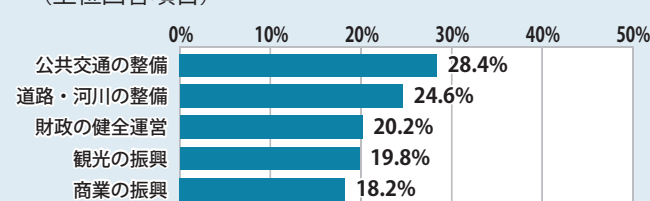
重要度について、「高齢者福祉の充実と介護保険事業の推進」が73.1%と最も高く、次いで「防犯体制と対策の充実」、「防災体制の充実」が68.7%、「生活環境の向上」が68.3%となっています。

5 行政が行う施策についての満足度 (上位回答項目)



満足度について、「上水道の健全な運営」が38.6%と最も高く、次いで「健康づくりの推進」が38.3%、「下水道の整備」が36.0%となっています。

6 行政が行う施策についての不満度 (上位回答項目)

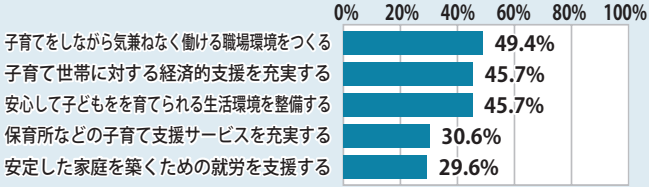


不満度について、「公共交通の整備」が28.4%と最も高く、次いで「道路・河川の整備」が24.6%、「財政の健全運営」が20.2%となっています。

※回答率は、百分率の合計が100%にならない場合があります。

7 必要と思う少子化対策

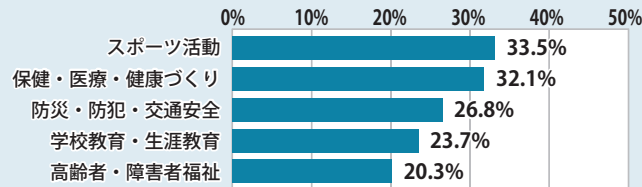
(上位回答項目) ※複数回答



必要と思う少子化対策は、「子育てをしながら気兼ねなく働ける職場環境をつくる」が49.4%と最も高く、次いで「子育て世帯に対する経済的支援を充実する」、「安心して子どもを育てられる生活環境を整備する」が45.7%となっています。

9 今後参加したい市民活動

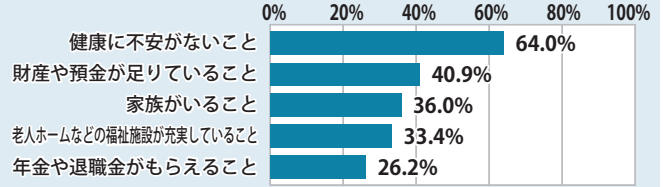
(上位回答項目) ※複数回答



今後参加したい市民活動について、「スポーツ活動」が33.5%と最も高く、次いで「保健・医療・健康づくり」が32.1%、「防災・防犯・交通安全」が26.8%となっています。

8 ゆたかな老後を送るために必要と思うこと

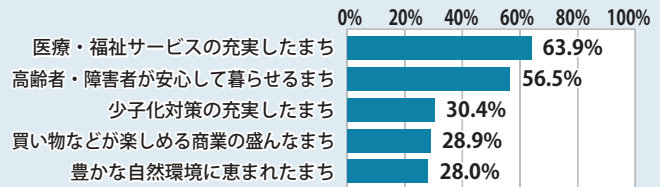
(上位回答項目) ※複数回答



ゆたかな老後を送るために必要と思うことは、「健康に不安がないこと」が64.0%と最も高く、次いで「財産や預金が足りていること」が40.9%、「家族がいること」が36.0%となっています。

10 将来に望まれるまちについて

(上位回答項目) ※複数回答



将来望まれるまちについて、「医療・福祉サービスの充実したまち」が63.9%と最も高く、次いで、「高齢者・障害者が安心して暮らせるまち」が56.5%、「少子化対策の充実したまち」が30.4%となっています。

いちご一会とちぎ国体

第77回 国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

いちご一会ダンスコンテスト参加チーム募集

令和4年開催のいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会を盛り上げるため開催されるダンスコンテストの予選大会(動画審査)に出場するチームを募集します。

予選大会を勝ち抜いたチームは令和4年6月頃開催の決勝大会に出場します。

詳細は県国体ホームページをご覧ください。

●募集期限…令和3年8月31日④まで

●募集内容

- ◆募集部門(1チーム2人以上、上限なし)
 - ▶幼児・小学生の部(全員が小学6年生以下)
 - ▶一般の部(年齢制限なし)

◆費用…無料

◆結果公表…令和3年秋頃、県国体ホームページ上で公表

●申込方法…①・②を申込先まで提出してください。

①ダンスコンテスト申込書(郵送・持参・Eメール・FAXのいずれかで提出。申込書は県国体ホームページからダウンロードできます。)

②チームのダンス映像を収録したCDまたはDVD(郵送または持参で提出。)

●申込先…〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局
「いちご一会ダンスコンテスト」担当

TEL 028(623)3845

FAX 028(623)3527

URL <https://www.tochigikokutai2022.jp/dance/>



いちご一会とちぎ大会

第22回 全国障害者スポーツ大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

市内各所に看板や横断幕を設置しました

令和4年開催のいちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会をPRするため、市内各所に看板や横断幕を設置しました。

《本市開催競技会場》



大田原市 歓迎

相撲・ソフトボール・バドミントンの競技会場4か所に横断幕を設置したよ。近くに来たら見つけてね。

